

こおりやま広域圏移住体験ツアー2025夏

「ほどよい町の須賀川と自然豊かな天栄村で人と触れ合うツアー！」

須賀川市・天栄村コース 7月5日(土)～7月6日(日)

<1日目>

郡山駅集合(9:50) ➡ ラフraf須賀川(オリエンテーション・移住者のお話)
➡ 天栄村健康保健センターにて料理体験&ランチ ➡ 松崎酒造の見学
➡ 道の駅 李の里天栄にてお買い物 ➡ 桑名の不動清水の見学
➡ 宿泊施設へ(ホテルウィングインターナショナル須賀川)
➡ 須賀川kitchenめぐり(夕食交流会)

こおりやま広域圏移住体験ツアー 夏コース2本目は、
郡山市から車で30-40分の位置にある、須賀川市・天栄村 で開催されました。

朝 9:50 郡山駅西口、暑い中様々な地域から参加者が集まり、ツアーが始まりました。
1泊2日で、ご家族を含む7組10名の皆様にツアーのご参加をいただきました。

○須賀川市

ラフraf須賀川にてオリエンテーション・地域紹介・先輩移住者のお話

まず最初の行程は、須賀川市のレンタルスペース ラフraf須賀川 にて、ツアー参加者同士の自己紹介、そして須賀川市役所の鈴木さんと、先輩移住者の高橋夏子さんにお越しいただき、地域の紹介をしていただきました。

高橋さんはデザイン業を営む傍ら、Instagramで須賀川市の魅力を発信しています。
お話の中で印象的だったのは「須賀川地域はチャレンジしやすい環境にある。繋がりたいと思ったら、地域の中ですぐに繋がることできる。」と語っていたことです。

確かに人が溢れかえって埋もれがちな東京と違い、人口が過密でないからこそチャレンジしやすいんですね。ボランティア活動や市民活動、女性向けのコミュニティが活発という話もされていて、ツアー早々須賀川地域の魅力を感じ取れました！



○天栄村

天栄村健康保健センターにて料理体験&ランチ

須賀川市の地域紹介の後は、天栄村に移動です！

お腹も空いてきたところで天栄村健康保健センターにて、料理体験&ランチとなります。

天栄村ふるさと夢学校の村田さん・中嶋さんにご協力いただき、天栄村の名産をふんだんに使用した「天栄バーガー」を作ります。

春夏きゅうりの生産量日本一を誇る「岩瀬(いわせ)きゅうり」やトマト、たまねぎ、南米アンデス原産の芋を使用した「天栄ヤーコンハンバーグ」を作り、スペシャルなハンバーガーに仕立て上げていきます。

参加者の皆様はそれぞれ好きな具材を入れてオリジナルを作っていました！

食後は村田さんに天栄村地域の紹介をしていただきました。

また、天栄村地域おこし協力隊として活動した後、移住した羽田 瞬さんにお話いただきました。天栄村の資源や魅力、自然の豊かさなど聞いた参加の皆様の真剣な表情...素晴らしいです。なんと天栄村、「お試し住宅 天栄暮らし」と称し、お家の貸し出しも行っているようです！こうした移住体験の懷を広くすると、移住のハードルも下がるんだと感じました。

食後はミニ米袋に参加者自身でデザインを楽しんでいただき、次の行先へ向かいます。



○天栄村 松崎酒造の見学

ランチの後は松崎酒造さんにて酒蔵見学を実施しました。

ここで作られた日本酒「廣戸川」は、2025年5月に令和6年度全国新酒鑑評会にて金賞を受賞しております！12回目の金賞ということで、参加者に試飲の振る舞いがされました。なんといってもその魅力は天栄村の「水」。天栄村は浄水場が無く、美味しく綺麗な水が、米やお酒作りの鍵だそうです。

搾りたての味をそのまま提供する工夫や貯蔵醸成の苦労を聞いた後に、一升瓶のラベル貼り体験も行いました。参加者からは「めったにない経験ができた」と声が上がっていました。



○天栄村 道の駅 季の里天栄にてお買い物

続いての目的地、道の駅 季の里天栄に到着し、お買い物をしました。

天栄村の三大農産物である「天栄長ネギ」について羽田さんに熱く語っていただきました。秋口に1番取れてその太さが特徴。鍋によく合うそうです。

天栄村のお野菜・名産品が並び、参加者の皆様に喜んでいただきました。

奥に進むと道の駅あるあるソフトクリームがあります。ただ、気になるのはその味。

なんと天栄長ネギソフトクリーム…。参加者さんに勧められ恐る恐る食べてみました。

これが超美味しい！ねぎの香りがしっかりとするのですが、甘くて美味しいソフトクリームにとってもマッチしたテイスト！魅力的な道の駅でした。



○天栄村
桑名の不動清水

羽田さんにおすすめしていただき、「桑名の不動清水」に到着しました。
こちらはなんと湧き水。平安時代に弘法大師によって発見された清水で、その効用は眼病に効くと言われています。西日が照りだす夕方に、ものすごく冷たい水はとっても気持ち良かったです！

○須賀川市
須賀川kitchenめぐりにて夕食交流会

ホテルに到着し少し休憩をした後、徒歩すぐにある、須賀川kitchenめぐりにて先輩移住者や自治体の方にご参加いただき、夕食交流会を実施しました。羽田さんに乾杯の音頭を取っていただき、交流会がスタート！

須賀川市・天栄村の名産である沢山の野菜を使った料理、とっても美味しかったです！特に印象に残っているのが「きゅうりのフリット」。揚げたきゅうりの味が想像できず、食べてみた感想は、「これまでにない野菜の世界が開いた感覚」でした！この体験レポートを書いている最中に、味を思い出してしまうほど美味しかったです！

また、10種類以上もの福島県内の日本酒が飲み放題（ビールやサワーも飲み放題です）。もちろん1杯目は、見学した松崎酒造の「廣戸川」をいただきました。
スッキリした甘味で、美味しい料理にすごく合います。最高でした。



<2日目>

- ホテル出発(8:45) ➡ JA夢みなみ はたけんぼにてお買い物
 ➡ 阿部農縁で農園見学・料理体験・ランチ ➡ 翠ヶ丘公園の散策
 ➡ 須賀川市民交流センターtetteの見学 & すかがわ観光物産館 flattoにてお買い物
 ➡ 郡山駅(16:00頃)

須賀川の美味しいホテルの朝食を食べ、2日目がスタートしました。
 須賀川市内では、朝 7:00にウルトラマンの曲が流れ、市民のモーニングコールと昨日高橋さんより教えていただき、しっかり聞きましたという参加者が多くいらっしゃいました。

○須賀川市

JA夢みなみ はたけんぼにてお買い物

2日目最初に訪れたのは、JA直売所 はたけんぼです。
 朝9:00のOPENと同時に入店しましたが、大変多くの人で賑わっておりました。
 レジにはたくさんの行列ができており、天栄米や朝収穫してきたばかりのお野菜、福島名産の桃など、多くの食材が揃っていました。
 特に驚いたのはきゅうりの値段です。4-5本入って、86円！
 多くの人が首都圏にお住まいの参加者。その値段に驚きながら、沢山購入されていました。



○須賀川市
阿部農縁で農園見学・料理体験・ランチ

続いては阿部農縁にて農園見学と収穫体験、ランチとなります。

阿部農縁の寺山さんは看護師の経歴をお持ちで東日本大震災の後、こちらの農園を法人化したようです。初めに桃見学。快晴の下、いくつも桃が生っていました！ここからさらに間引きをすることで、皆さんに届けられる桃は本当に限られたものだそうです。桃の木の下は意外にも涼しく、寺山さんの説明に入り込んでいました。次はきゅうりの収穫体験を行いました。コツはボツボツ部分を触りすぎないように収穫し、鮮度を保つことだそうです。参加者の皆さんはとても丁寧にきゅうりを収穫しておりました。

その後、みんなで餃子を作り、冷たいうどんを頂きました。

きゅうりの漬物や、いんげんの炒め物など夏の味覚をとことん堪能しました！

その後は、ツアーの振り返りを行い、それぞれ印象に残ったことを書き出していきました。参加者の皆さんの移住に対する思いや、葛藤、悩みなどを共有する良い時間となりました。



○須賀川市
翠ヶ丘公園の散策

続いて向かった先は、須賀川市を代表する広くて綺麗な公園「翠ヶ丘公園」です。敷地内には素敵なサウナ施設がありリラックスができる空間があります。またカフェ施設も併設されており、ただ遊ぶための公園とは異なり、市民の憩いの場として魅力的なスポットでした。
2日間、羽田さんからバス内でご説明していただいた写真を載せちゃいます(笑)



○須賀川市

須賀川市民交流センター **tette**の見学 & すかがわ観光物産館 **flatto**にてお買い物

ツアーの最後を飾るのは「須賀川市民交流センター tette」です。

東日本大震災後、図書館やワークショップ、ラジオ局などを含んだ複合施設として建てられました。柱のない開放的な空間がコンセプトで、市民の集える場所を提供しています。

中に入った瞬間、大変感動いたしました。ワークショップや図書館のみならず、幼児用の遊び場もあり、雨の日でも公園のように遊ぶことができました。こうした施設が自分の幼いときにあったら良かったのに、と羨ましい気持ちになりました。移住後、子育てや市民と関わる際の具体的なイメージを湧かせるスポットとして、うってつけの施設でした。

その後、「すかがわ観光物産館 flatto」にて最後にお土産を購入しました。



16:00、郡山駅に到着し、解散となりました。
 この度のツアーが、参加者様の人生の選択肢を広げる経験・体験になっていただけたら幸いです。